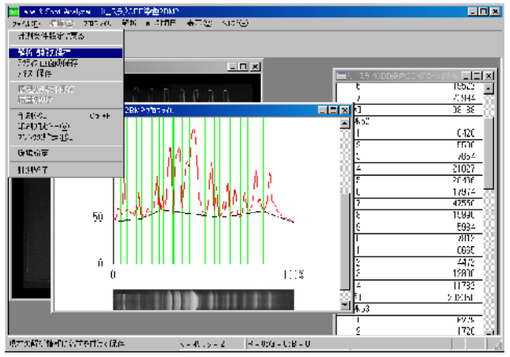
仕様

型式・名称	AE-9020 E-Shot Ⅱ（E-ショットⅡ）
接続可能カメラ	プリントグラフシリーズのモノクロCCDカメラ
画像フォーマット	640×480ピクセル　AD変換14bit（16,386階調）
接続端子	USB2.0（PC接続）　VIDEO出力端子
露出時間	1/30秒～4秒
コントロール	ソフト ImageSaver5（標準付属）　OS：Windows 7（64/32bit）/VISTA（64/32bit）/XP対応
画像保存メディア	USBメモリ（～32GBまで）　WindowsPC（接続時）
画像保存形式	USBメモリ：8bit TIFF形式 WindwosPC：8bit JPEG・BMP・TIFF/14bit CCD/16bit TIFF
付属品	E-Shot Ⅱ本体、ACアダプター、USBメモリ、取扱説明書
寸法	155mm(W)×155mm(D)×50mm(H)　突起物含まず

附属品構成	AE-9020 E-Shot Ⅱ本体(カメラケーブル付) Image Saver 5 for Windows(7/Vista/XP) USBケーブル・E-Shot Ⅱ用ACアダプター(12V/1.0A)・VIDEOケーブル(BNC-BNC端子) USBメモリ(ImageSaver5ソフトウエア)・蛍光定規 取扱説明書

※パソコンはオプションです。本体価格のほかに据付調整料を申し受けます。接続する撮影装置や周辺機器についての詳細はお問い合わせください。
パソコンは1024×768以上の解像度のモニターをご使用ください。

CS Analyzer（オプション）



アトー画像撮影装置「プリントグラフシリーズ」「ライトキャプチャーシリーズ」「E-Graph」「E-Shot/ Ⅱ」「Ez-Captureシリーズ」はゲルなどの画像パターンを保存可能です。これらの画像を解析し、バンドの定量などを行うためのソフトウエアです。
ソフトには画像入力機能、画像変換機能、画像解析機能があります。
デジカメなどの画像もオープン可能です。

仕様

ATTO　CS Analyzer 3		
対応OS		Windows 7 (64/32bit) / Vista(64/32bit) / XP SP3
機能		
計測機能	分子量推定	分子量マーカーバンドの移動度と分子量情報をもとに、検量線を作成
	バンド計測	バンドの輝度値を基準にした数値化・ピーク位置（ゾーンデンシトメトリー時）検出・移動度など
	定量機能	分子量推定を利用した分子量定量 数値化されたバンドの計測値より相対的な濃度定量
	計測方法	ゾーンデンシトメトリー・指定領域デンシトメトリー・スポット計測 （レーン歪み補正・バックグラウンド補正・ピーク範囲補正）
	スケール設定	画像中に線分でスケールを設定可能（実寸大印刷のスケールとして使用）
保存機能	画像保存	8bit画像保存（形式：BMP/JPEG/TIFF）変換画像・計測画像・プロファイル画像など 12～16bit画像保存（形式：CCD）CSファイル専用形式 16bit画像保存（形式：TIFF）16bit TIFF画像保存 12～16bit Chainファイル（形式：cha）ライトキャプチャー取り込み画像保存
	テキスト保存	計測結果およびプロファイルデータのテキスト保存可能
	再解析用データ保存	計測終了時に、画像変換・計測領域設定・計測結果などをまとめて保存可能 再解析オープンにより、計測終了時の条件で再表示可能
画像変換	擬似カラー化	モノクロ画像の輝度分布を擬似カラー表示可能
	コントラスト表示調整	輝度データの変更なしで、モニター表示上のコントラストを自由に変更可能
	吸光度変換	CBB染色ゲル等の吸光度が濃度の指標となる画像の計測用変換機能
	解像度変更	画像のピクセル数を2倍（水平・垂直両方向）に拡大し印刷解像度を向上 同一画像について複数回適用可能（1回ごとにファイル容量は4倍になります）
	画像合成	発光パターンとブレステインマーカー像の合成（画像演算・減算機能）　RGB合成機能 シェーディング補正（白色透過光源のムラ軽減機能）　他
	実寸大印刷	設定したスケールが実寸となるよう印刷倍率を自動調節し印刷可能
パソコン環境		CPU：PentiumⅣ以降　メモリ：1GB以上推奨　HD空き容量：1GB以上推奨

※ソフトウエアの詳細についてはお問い合わせください。

アトー株式会社
生化学・分子生物学・遺伝子工学研究機器
開発/生産/販売/サービス

主要製品
●ペリスタポンプ
●クロマトグラフ
●電気泳動分析機器
●DNA分析機器
●画像分析システム
●発光分析装置
●バイオ研究機器
●医療分析装置

■本　社 〒111-0041 東京都台東区元浅草3-2-2 ☎(03)5827-4861(代表) FAX(03)5827-6647
◆技術サービス ☎(03)5827-4873(代表) FAX(03)5827-4874
■技術開発センター 〒111-0016 東京都台東区台東2-21-6 ☎(03)5818-7560(代表) FAX(03)5818-7563
（東京都許可　医療機器製造業）
■大阪支店 〒530-0054 大阪市北区南森町2-1-7 ☎(06)6365-7121(代表) FAX(06)6365-7125

■URL http://www.atto.co.jp/　■本　社 e-mail:info@atto.co.jp　■大阪支店 e-mail:osaka@atto.co.jp

お使いのゲル撮影装置が 14bit 高性能カメラに変身！

14bit degital CCD camera controller

AE-9020 **E-Shot Ⅱ**

BIOSCIENCE ATTO BIOTECHNOLOGY
バイオ日本を支援する純国産ブランド

AE-9020 E-Shot Ⅱ（EーショットⅡ）

カメラコントローラー

機能説明

AE-9020 E-Shot Ⅱ
わずか15.5(W)×15.5cm(D)のコンパクトボディ

E-Shot Ⅱは、アトープリントグラフシリーズのモノクロCCDカメラを制御し、電気泳動ゲルなどの撮影をコントロールする装置です。アトーで販売された歴代プリントグラフに追加することで、アナログ画像を8bit～16bitデジタルデータとして保存することが可能になります。

<E-Shot Ⅱの機能>

- CCDカメラ※の制御（シャッタースピード調整/電源供給など）
- ライブ画像⇔FREEZE画像切り替え（**FREEZEボタン**）
- USBメモリへ画像保存8bitTIFF形式/**SAVEボタン**）
- VIDEO出力（モニター/プリンタ出力用）
- WindowsPCへの出力・画像保存(USB経由/8～16bit画像保存)
- ユーザー毎の保存フォルダ管理が可能（コントロールソフト）
- PC表示画像のコントラスト調整（コントロールソフト）

※ATTOプリントグラフシリーズ対応。他社撮影装置への接続についてはご相談ください（接続可能な場合もあります）。

特長

スタンドアローンとして利用可能

前方つまみでシャッタースピードを1/30秒～4秒まで可変
FREEZEボタンを押して画像を固定→紫外線照射装置をOFFにできます。
SAVEボタンを押すと、USBメモリに8bitTIFFデジタルデータで保存
電源ON-OFFインジケータ(緑)、FREEZEインジケータ(赤)、USBメモリインジケータ(緑/赤)で状態表示
コンパクトなコントローラー本体
VIDEO出力端子はモニターやビデオプリンタの接続が可能

WindowsPCに接続して利用可能

E-Shot ⅡとWindowsPCをUSBケーブルで接続し、画像データを高速転送
撮影画像のライブイメージをリアルタイムにPC画面表示可能
14bit/16bitデータは、オートコントラスト表示が可能
8～16bitのデジタルデータで撮影画像を保存可能
E-Shot Ⅱ本体またはソフト上でFREEZE操作が可能

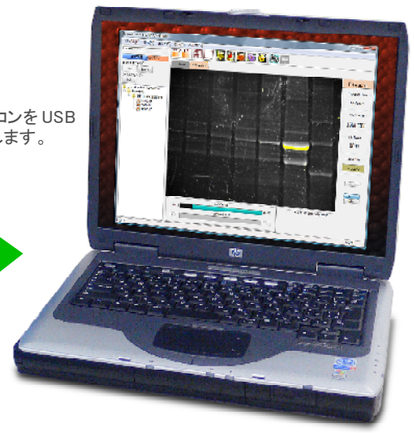
USBメモリスロット

SAVEボタン：
撮影画像をUSBメモリまたはWindowsPCへ保存します。

FREEZEボタン：
撮影画像を固定します。

ExposureTime：
シャッタースピードを制御します。
1/30秒～4秒まで可変可能

USB接続：
E-Shot ⅡとパソコンをUSBケーブルで接続します。



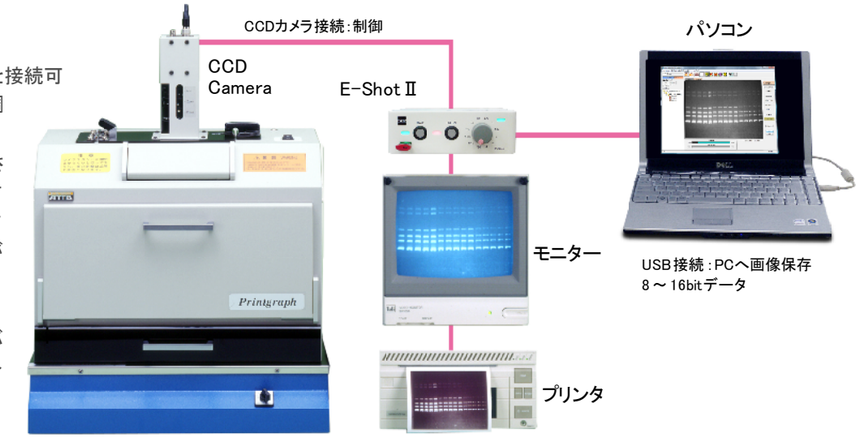
14bit/16bitデータはPCにライブ表示中にオートコントラストが可能

E-Shot Ⅱとゲル撮影装置＋パソコンとの接続

<接続可能OS>
Windows7(64/32bit) Vista(64/32bit) XP SP3

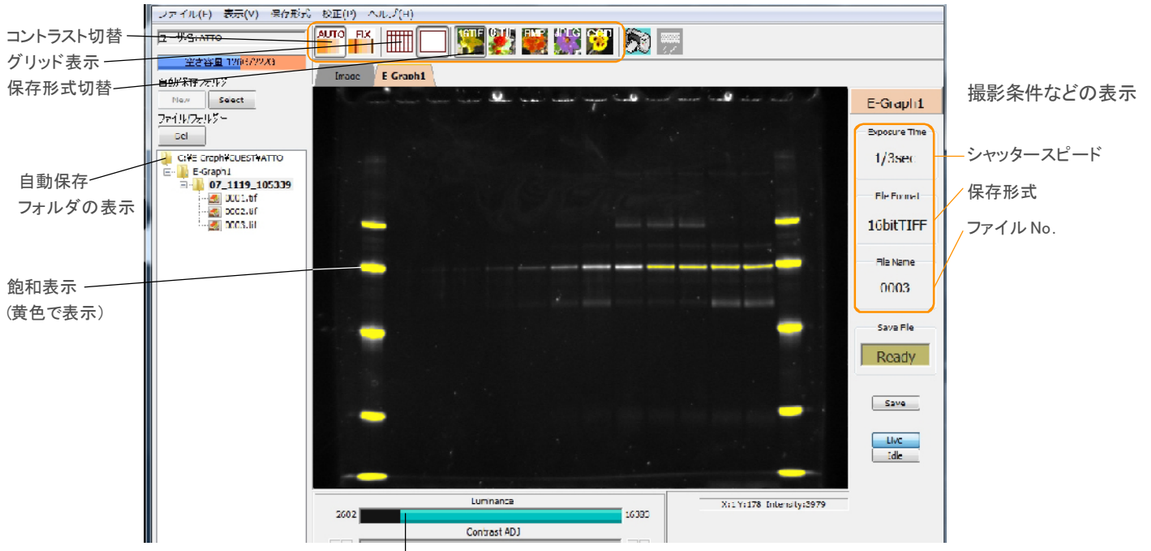
<概要>
E-Shot ⅡはUSBケーブルでWindowsPCと接続可能です。ライブ画像の表示、コントラスト調整、画像保存などが行えます。
アトーの歴代プリントグラフシリーズに使用されているCCDカメラを制御可能なため、すでにお持ちのシステムへE-Shot Ⅱを追加するだけで8bit～16bitデジタルデータ保存が可能なゲル撮影システムになります。

使用の際は、E-Shot Ⅱのデバイスドライバのインストールおよび、コントロールソフトImageSaver5のインストールが必要です。



コントロールソフト　Image Saver 5 (Version 2)

Image Saver 5はE-Shot Ⅱの画像をパソコンに取り込むためのソフトです。撮影画像は8～16bitデータファイル(JPEG/BMP/TIFFなど)で保存可能です。14bit/16bit画像はオートコントラスト表示(AUTOボタン)にすればバンド確認をしやすくゲル撮影が可能です。



オートコントラスト表示で、シャッタースピードにかかわらず、常に見やすい画像を表示します。